

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2011年1月31日	2011年1月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、一般的傾向
- B、地区別・犯罪集計結果：補足文書1
- C、多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書2

A、一般的傾向

先月に引き続き、強盗・暴力窃盗、空き巣の件数が多くなっています。今月は、相変わらずスーパーや薬局などの小規模商店が被害に遭ったほか、自宅への押し入り強盗も見られました。路上での暴力窃盗は相変わらずハンドバッグや携帯電話を狙った引ったくり等が多く、女性が狙われるケースが目立っています。
また、カージャック・ホームジャックの事件が2件、殺人事件も2件報告されています。

[補足文書1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別に見ると、リヨン東地区の特に Villeurbanne に集中しているほか、リヨン南地区、リヨン北地区、及びリヨン3区で多く見られます。

2011年1月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件					1										1		2
すり																	0
空き巣・盗難	1		1	1	1	1	2	3		7		5	1		1		24
置き引き																	0
引ったくり		1							1	1			1				4
万引き																	0
強盗・暴力窃盗	2		2			1	1	3	1	4	3	1	3	2	1	1	25
窃盗(車・自転車)										1	1		1				3
カージャック・ホームジャック				1						1							2
車内盗難			1				1		1								3
猥褻行為・強姦			2		1					2							5
いたづら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為		1	2	1	1				1	1							7
詐欺(カードなど)																	0
拉致・誘拐																	0
破損・放火			1			2				3			1				7
ストーカー																	0
麻薬取引・所持								1		1	1						3
飲酒/無免許運転		2			1					3		2	1				9
夫婦間暴力								1	2	6		1	1				11
軽犯罪																	0
合計	3	4	9	3	5	4	4	8	6	30	5	9	9	2	3	1	105

備考欄： リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C. 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

今月は、先月に引き続きスーパーなどの小規模商店や宝石店を狙った強盗が見られるほか、個人宅への押し入り強盗も多く報告されており、被害者を縛り付けて暴力を振るうなど悪質なケースも報告されています。出かける際や帰宅時など、付近に怪しい人物がいないかどうか確かめる、家の戸締りを確認するなど、十分に注意する必要があります。

路上での窃盗事件では、ATM で現金を引き出そうとしているすきを狙われるケースや引ったくり、自宅まで後をつけられてバッグを奪われるというケースが見られました。また、女性が被害に遭いやすくなっています。いずれにしても、道を歩いているときや現金を引き出すときは、周囲に対する警戒を怠らないよう注意が必要です。

① 強盗

- 1月5日午後6時半頃、リヨン8区の小型スーパーに顔を覆った2人組が押し入り、催涙ガスで脅して売上金を奪った。（プログレ紙1月6日）
- 1月6日午前8時半頃、Irignyに住む40歳代の男性が自宅を出ようとしていたところ、庭先に4人組の男が現れ、家の中へ戻るよう要請。妻と子どもの前で、金と金目の物を出せと脅されたため、現金と高級腕時計を渡した。犯人らは男性の手首を縛ってから逃走した。リヨン南西部でこのような手口の犯行がみられたのはこれが2回目。（プログレ紙1月7日）
- 1月7日朝、Vaulx-en-Velinで、20歳代の男性が両親の自宅で強盗の被害に遭い、親の自動車を脅し取られた。両親は既に出勤した後で、男性が1人で朝食をとっていたところ、覆面をした1人の男が押し入り、ピストルで脅して家の前に止めてあった車の鍵を要求するとそのまま車を奪って逃走した。（プログレ紙1月8日）
- 1月8日午前10時過ぎ頃、Bourgoin-Jallieu（Isère 県）市内にある宝石店で強盗事件が発生。犯行は3人組によるもので、店の宝石類がすべて盗まれた。（プログレ紙1月9日）
- 1月12日午前9時半頃、リヨン8区のPMU 経営者が、店を出たところで突然4人組に催涙ガスをかけられ、売上金を奪われた。犯人らはそのまま逃走した。（プログレ紙1月14日）
- 1月14日昼過ぎ、Villeurbanne のスーパーEdに覆面の男が押し入り、ピストルで脅しておよそ100ユーロの売上金を奪って逃走した。（プログレ紙1月18日）
- 1月19日昼前、Vaulx-en-Velin の商店にピストルを持った覆面の男数人が押し入り、1人が店の前で見張っている間におよそ400ユーロを脅し取って逃げた。（プログレ紙1月18日）
- 1月18日午後5時40分頃、覆面の3人組がVaulx-en-Velin の薬局に押し入り、ナイフで脅して売上金を奪って逃げた。（プログレ紙1月20日）
- 1月20日、Ecullyで、午後7時頃自宅に戻った88歳の老人が空き巣に入っていた3人組の空き巣と待ちあった。犯人らは被害者を椅子に座らせてロープで縛り、暴力を振るって隠し金を要求したが、金庫がないことが分かり、金目の物を奪って逃げた。椅子に縛られたままの被害者を翌朝掃除婦が発見した。（プログレ紙1月22日）
- 1月21日午後6時過ぎ、リヨン7区の宝石店にナイフを持った男が押し入り、経営者をトイレに閉じ込めると、ピストルを持った共犯者とともにショーケースや金庫の宝石を盗んで逃げた。（プログレ紙1月25日）
- 1月28日午後8時40分頃、Villeurbanne に住む老人夫婦と親戚4人が自宅で食事中に、武器を持った覆面の4人組が押し入り、家族を脅して2つの金庫を開け、およそ30万ユーロ相当の現金と宝石類を奪い取ると車で逃走した。（プログレ紙1月30日）
- 1月29日午前10時前頃、リヨン8区にあるモバイル専門ブティックで、店を開けようとしていた経営者が2人組にナイフで脅され、金庫の中身を奪われた。被害額は数百ユーロにのぼる。（プログレ紙1月30日）

② 空き巣、盗難

- 1月1日深夜、Villeurbanne にある触媒コンバータ販売会社に3人組の空き巣が侵入。犯行中にアラーム警報が鳴ったため驚いて逃げた。そこへ警察の車が到着。3人のうち2人が現行犯で捕まった。3人目の身元を調査中。（プログレ紙1月3日）
- 1月4日午前3時半頃、Vénissieux のDartyにグラインダーを使って金属性シャッターを切断する手口による空き巣が入った。同じ手口を使った同チェーン店の空き巣事件はこれで3

件目だが、同じ犯人らによる犯行かどうかは確定していない。(プログレ紙 1 月 5 日)

- 1 月 4 日、Vaulx-en-Velin にあるショッピングセンター Carré de Soie の駐車場で 17 歳の若者が 2 人の共犯者とともにスクーターを盗んだ。その後若者は自宅で窃盗の容疑で逮捕された。(プログレ紙 1 月 8 日)
- 1 月 10 日夜、リヨン 2 区で、57 歳の女性がハンドバッグをひったくられた。犯人の 3 人組はその後間もなく地方警察のパトロール隊により逮捕された。(プログレ紙 1 月 12 日)
- 1 月 8 日深夜、Feyzin にあるエネルギー関連企業に空き巣が入り、7 トンの銅線が盗まれた。(プログレ紙 1 月 13 日)
- 1 月 11 日午前 9 時前、Villeurbanne で引ったくり事件。複数の犯人が銀行の前で待ち伏せし、売上金の入ったバッグを持ってきた 45 歳の女性を襲った。(プログレ紙 1 月 13 日)
- 1 月 17 日深夜、リヨン 9 区で、40 歳の男が車内窃盗の容疑で警察に逮捕された。男は他に 3 件の車内窃盗事件についても犯行を認めている。(プログレ紙 1 月 20 日)
- 1 月 19 日午後 11 時半頃、Meyzieu で、トラックのガソリタンクからガソリンを盗んでいた 2 人組の男が現行犯で逮捕された。(プログレ紙 1 月 21 日)
- 1 月 20 日午前 10 時 40 分頃、リヨン 7 区で 84 歳の老人女性が偽の水道局職員の手口による盗難の被害に遭った。被害額は不明。(プログレ紙 1 月 22 日)

③ 暴力・窃盗事件

- リヨン 9 区にあるクリニック La Sauvegarde の周辺で引ったくり等の事件が頻発し、主にクリニックで働く女性や、患者、さらに通行人が被害に遭っていたが、年末年始にまた事件が発生したため、捜査官らが監視を始めた。1 月 5 日夕方に 1 人の若者が 36 歳の女性のかばんをひったくって逃げたが、自宅付近で逮捕された。12 月 17 日以来発生している同じ手口の 5 件も同人の犯行と見られる。(プログレ紙 1 月 7 日)
- 1 月 8 日午前 11 時過ぎ、リヨン 6 区で、ATM で暗証番号を打って現金を引き出そうとしていた女性が若者に突き押され、若者は 2000 ユーロを引き出して逃げようとした。女性は現金を奪い返そうとしたが今度は激しく地面に突き倒された。ところがルーマニア出身の 15 歳のこの少年は事件を目の当たりにした数人の通行人により取り押さえられ、警察に引き渡された。(プログレ紙 1 月 9 日)
- 1 月 9 日午前 0 時半過ぎ、リヨン 6 区で、若い女性のハンドバッグを奪い連れの女性を殴った疑いで 22 歳のホームレスが警察に逮捕された。(プログレ紙 1 月 11 日)
- 1 月 10 日午後 6 時半頃、リヨン 3 区で、少女 2 人が 17 歳の若者に暴力を受けた。2 人は警察に通報することができ、間もなく警察が駆けつけて犯人を逮捕した。(プログレ紙 1 月 13 日)
- 1 月 18 日、14 歳と 15 歳の少年 2 人が、前夜にリヨン 3 区で女性の後をつけて自宅の入口でかばんを奪った容疑で逮捕された。防犯カメラのおかげで犯人を確認することができた。(プログレ紙 1 月 19 日)
- Collonges au Mont d' Or と Saint-Didier au Mont d' Or で 2 件の暴力窃盗事件の容疑者が逮捕された。14 歳と 15 歳の少年で、女性を狙った犯行。容疑者らは 1 件目の犯行で被害者から奪った車を使っていた。(プログレ紙 1 月 20 日)
- 1 月 19 日夜、19 歳の男性がリヨン 1 区で 4 人組に携帯電話を奪い取られた。犯人の 1 人だけが逮捕された。(プログレ紙 1 月 21 日)
- 1 月 21 日午後、リヨン 3 区で、若い男性が 2 人組の若者にカッターで脅され、iPhone と iPad とノートパソコンを奪われた。(プログレ紙 1 月 25 日)

④ カージャッキング・ホームジャッキング

- 1 月 8 日午前 0 時から 2 時の間、Bron に住む 2 人の被害者が自宅で眠っている間に数人組が侵入し、2 台の車の鍵を奪って車に乗り逃走した。(プログレ紙 1 月 11 日)
- 1 月 16 日、リヨン 4 区で、Porsche Cayenne の持ち主が 4 人組の男によるカージャックの被害に遭い、ナイフで脅されて車を盗まれた。(プログレ紙 1 月 18 日)

⑤ 殺人事件・凶悪事件

- 1月9日午前5時半頃、リヨン旧市街で、36歳の男性がナイフで刺され死亡した。パン屋での行列への割り込みが原因と思われる。犯人は捕まっていない。(プログレ紙1月10日)
- 1月13日午前9時半頃、Pact (Isère 県) で、父親と連絡が取れず心配して自宅にやってきた娘が、父親がベッドの上で血まみれになって死んでいるのを発見。警察に通報し、捜査班が現場に駆けつけた。悪質な空き巣事件と見られる。被害者の死亡時刻は前夜とみられ、特に顔にひどい傷を負っており、足首を縛られた形跡があった。犯人らは被害者に暴力を振るい死に至らしめた後、テレビを盗み、被害者の車で逃げたとみられる。ヘリコプターで上空から盗難車を探していたところ、車が発見され、監視態勢が敷かれた。間もなく車の近くに現れた20歳代の男2人が警察の取締りを受けた。現在、容疑者宅を家宅捜査中。(プログレ紙1月14日)

2. テロなどに関する一般治安情報

特になし。

なお、1月27日、リヨン日本人会事務所にて、マルセイユ総領事館の津覇領事兼警備対策官を招いて、フランスのテロ治安関係情報を含む治安情報会議が開催された。

3. 在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4. その他の情報

2011年1月1日にINSEEにより発表された数字によると、ローヌ県の人口は169万498人にのぼる。INSEEにより前回基準として考慮された1999年の数値と比べると7.1%増加している。人口1万人以上の市について見ると、Tassinの伸び率が最も多く(1万8579人、+16.3%)、次いでVilleurbanne(14万1106人、+13.6%) Villefranche(3万4159人、+11.5%) ……となっている。人口50万に近づいているリヨンは47万4946人で、6.6%の増加が見られる。(プログレ紙1月3日)

今年は季節性インフルエンザワクチン無料接種対象者で実際に注射を受ける人が減少。新型インフルエンザ(H1N1)に関する政府の対応に対する不信感が原因と思われる。2008年11月30日の時点で820万のワクチンが販売されたのに対し、2010年11月30日では620万となっている。ローヌアルプ州でのインフルエンザの流行は始まったばかりだ。また急性胃腸炎も同時に流行し始めている。INPES (Institut national de prévention et d'éducation pour la santé: 国立衛生予防教育研究所) では、急性胃腸炎にかかってしまった6歳未満の子どもについて、脱水症状の予防、対処に関するアドバイスをサイトに掲載している

(www.inpes.sante.fr)。

- 経口補水液 (SRO: Solution de réhydratation orale) を飲ませる (吐いてしまう場合は少し冷やして少量ずつ飲ませる)。
- 子どもが特に好きな食べ物を定期的に勧める。または授乳をできるだけ続ける。
- 下痢が治まるまで監視する (体温、排泄回数、嘔吐の有無、補水液または食物の摂取量)。子どもの態度や病状の変化に注意し、普段と違った態度が見られたり症状が続く場合は医者に相談する。
- 子どもの世話をする前とした後は必ず入念に手を洗う。(プログレ紙1月6日)